

あんのん

安穩 —あんのん— No.33

平成28年12月1日 発行

社会福祉法人 真宗協会



あんのん

目次 contents

- 3 帯広はちす園 七面鳥を育てて30年
- 5 真宗協会 笑顔人 笑う門には福来たる
- 7 地域で支えあう街づくり
- 9 クローズアップ! マッチョ隊長(伊藤施設長) 率いる、
帯広慈光学園の支援員たち とそれぞれのグループ活動
- 11 帯広光南病院に頼もしい
お二人の先生が仲間入り!
- 12 私と〇〇シリーズ 私と「芸術」
帯広信楽苑 利用者 大村 良子さん
- 13 利用者様とご家族を繋ぐ Love Letter
ご両親から、
帯広やわらぎ園利用者 酒井 功英さんへ宛てた手紙
- 14 樋渡喜久雄理事長
帯広の姉妹都市、
米国ウィスコンシン州マディソン市から表彰!

表紙の 仲間達

帯広慈恩の里の利用者様と職員です。



クリスマス・忘年会・贈答品などにいかがですか？

スモークターキー

帯広はちす園の七面鳥燻製

絶賛！ 予約承り中！！

今年もスモークターキーの販売時期が近づいてまいりました。

帯広はちす園では、昨年並の羽数を確保し皆さまのご用命にお応えできるよう、

日々の飼育作業に取り組んでおります。

スタッフ全員、心を込めて手作りの自慢の味をぜひどうぞ！



※数に限りがございますので、売り切れの際はご了承ください。

【平成28年度 スモークターキー販売価格表】

kg	2kg未満 (1.5~1.9)	2kg台 (2.0~2.9)	3kg台 (3.0~3.9)	4kg台 (4.0~4.9)	5kg台 (5.0~5.9)
金額	6,000円 ~7,600円	8,000円 ~11,600円	12,000円 ~15,600円	16,000円 ~19,600円	20,000円 ~23,600円

※上記価格には、肉代および加工料が含まれています。

【平成28年度 スモークターキー地方発送料】

発送地域	帯広市内	十勝管内	北海道内	北海道外は一律料金
発送料金	540円/個	648円/個	756円/個	1,080円/個

※今年度から、品質管理を徹底するため発送はすべてチルド便となりました。※上記価格には、チルド料金が含まれています。※代引き発送サービスご利用の場合は、手数料324円/個が別途追加となります。

お問い合わせ先：帯広はちす園 総務課 TEL 0155-64-5044 / FAX 0155-64-5261

帯広はちす園

七面鳥を育てて30年

帯広はちす園ではこれまで30年以上にわたり、

生活介護事業の一環として、七面鳥の飼育を行ってきました。

この飼育を通して、利用者様もチームワークや仕事のやりがい、命の尊さを学んでいます。



④毎日の日課、餌やりの様子です。



①孵卵機で卵をかえします。



⑤飼育されている七面鳥は300~400羽です。



②産まれたての雛たち。



七面鳥たちは、毎年
クリスマスの時期に
スモークターキーに
加工され、全国に発
送しています。



③雛も元気に歩き回るようになりました。

帯広慈光学園 利用者

- ① 佐々木 理衣さん
- ② 25歳
- ③ 肉と麺類
- ④ 秋
- ⑤ おびひろ動物園
- ⑥ 高いところに登るのと、紙をちぎるのが好き。(byご本人)



帯広やわらぎ園 利用者

- ① 米田 朋広さん
- ② 21歳
- ③ カレーライス
- ④ 冬(雪が好き)
- ⑤ 富良野のアンパンマンショップ
- ⑥ みんなと仲良くしたいです!(byご本人)



真宗協会
えがおびと
笑顔人

人生楽ありや苦もあるさ。
だけど笑顔があればいつだって、
自分も周りも幸せ色の花が咲く。
ここ真宗協会にも毎日笑顔が溢れてる。
さあ、とびっきりの笑顔をご紹介します!

えがおびと 笑顔人の プロフィール

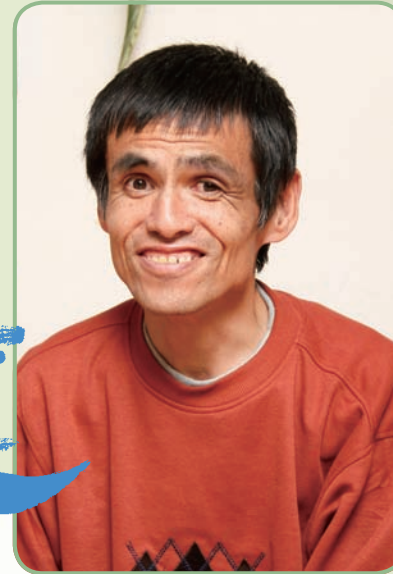
- ① お名前
- ② 年齢
- ③ 好きな食べ物
- ④ 好きな季節
- ⑤ 思い出の場所
- ⑥ ちょこっとエピソード

笑う門には
福+来たる



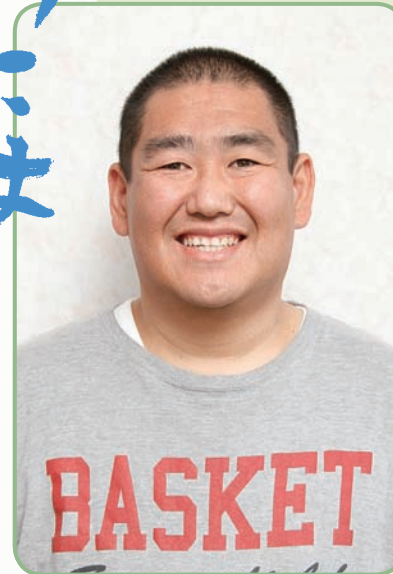
帯広はちす園 利用者

- ① 中村 俊幸さん
- ② 53歳
- ③ 醤油ラーメン
- ④ 春
- ⑤ 希望旅行で行った札幌の劇団四季
- ⑥ 絵を描くのと手紙を書くのが好きで、似顔絵付きのお手紙をよく職員にもくれます。(by職員)



帯広マイトリー 利用者

- ① 波 哲也さん
- ② 42歳
- ③ カレーライス
- ④ 夏
- ⑤ 勝毎花火大会
- ⑥ 除雪のプロフェッショナル! まったく雪を残しません!(by職員)



超高齢社会が 進みます

2025年には、全国に800万人以上いると言われる団塊の世代が75歳以上になり、超高齢社会が進展します。単身世帯や夫婦二世帯もさらに増加し、このままではこれまでと同様のサービスが受けられなくなります。

最後まで住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていくために。

合言葉は「お互いさま」

地域には、生活上のちょっとした困り事がたくさんあります。みんなが人ごとではなく、自分のこととしてとらえ、助け合える地域にしていきたいですね。



解決

<地域内での助け合い>

- ちょっとしたお手伝い
 - 気づかい、優しさ
- で解決することがたくさんあります。

解決

<普段の見守り>

見守りとは、何も特別なことはありません。普段の挨拶や会話をすることも見守りにつながるのです。大切なのは、相手のことを気にかけ心配する気持ちです。

社会参加で自分も地域も元気になります！

- ★ 同世代だから理解し合えることがたくさんあります。
- ★ これまでに培った「知識」「経験」「能力」を活かせます。
- ★ 自分自身に生きがいや役割を実感できます。
- ★ 自分自身の介護予防にもつながります。

帯広市第1層
生活支援コーディネーター

おおえ たかし
大江 教史

(帯広至心寮 所属)

“住民同士のちょっとした支え合い活動や社会参加が活発になることにより、介護予防にもなる”。これは言葉にすると簡単ですが、実際には、多くの方が社会的なサービスでなんとかしてくれるという意識を持っている現状があります。そんな中、普及啓発を行う難しさとやりがいを感じながら日々活動をしています。高齢者が住みやすい地域を目指すのは当然のこととして、次の世代の介護負担や、医療・介護保険料の負担を減らし、全ての世代が安心して年齢を重ねることができる地域を目指していきます。

生活支援コーディネーターとは (地域支え合い推進員)

協議体や生活支援を担う事業所と連携



- 日常生活上の多様な支援体制の充実・強化
- 高齢者の社会参加(介護予防)の推進

[主な役割]

- ちょっとした支え合いサポーターなどの生活支援の担い手を養成
- 住民主体の「通いの場」を設置するなど、サービスの開発
- 地縁組織など、多様な主体への協力依頼
- 協議体との連携



帯広市で現在進めている生活支援サービス体制整備事業。その取り組みの一環として、当法人が「帯広市第1層コーディネーター事業所」に選定され、帯広至心寮にコーディネーターを配置することになりました。

地域で支えあう街づくり

リサイクルグループ



キャンドル作りや缶作業(缶を洗ったり、漬してアルミ缶とスチール缶の仕分けをしたり)を行っています。写真は自立課題の様子♪

清掃グループ



午前中は園内掃除、午後は洗濯物を各部屋に仕分けします。また、今は空いた時間で1月の作品会に出展する課題づくりに励んでいます。

しいたけグループ



春から秋にかけて、しいたけ栽培を行っています。冬の間は、ビニールをきれいにたたむ作業を行い、それを安く販売します。

タイヤグループ



中古タイヤの溝に詰まった石を取り除き、パンクやエアリークがないか点検します。最後にワックスをかけてお客様に納品します。

マッちょ隊長(伊藤施設長)率いる、

アップ！
クローズ

帯広慈光学園の支援員たち

とそれぞれのグループ活動



資源グループ



シュレッター作業や、空き缶のリングプルはずしなどを行っています。

リハワークグループ



花壇を作って水やりをしたり、エアロバイクで訓練したり。室内ではパズルなど手先を使った自立課題を行っています。

クラフトワークグループ



牛乳パックを再利用して、手づくりコースターを作製し、販売しています。

農耕グループ



蕎麦や大根、豆、カボチャ、さつまいも、とうもろこし等の野菜栽培を行っています。収穫した野菜は川西の夕市などでも販売します。

頼もしいお二人の先生が仲間入り！

帯広光南病院では今年、お二人の副病院長をお迎えして、新体制でより充実した医療と介護の提供に努めています。

副病院長
はぎわら やす お
萩原 康郎先生

■診療科／内科

4月から帯広光南病院 副病院長を拝命いたしました。前病院では、麻酔科医として手術中の全身管理や痛みに対する処置対応が中心でした。今後はこれまで得た知識や経験を、患者さんはもちろんのこと、帯広光南病院の更なる発展の為に、微力ではありますが貢献できればと思っております。一步一步ですが、地道に努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



副病院長
うつみ じんじ
内海 仁司先生

■診療科／内科

10月より就任致しました内海仁司です。昭和54年に順天堂大学を卒業後、大学病院に在籍し、平成3年より、大学の外来をしながら日本テレビの診療所長を致しておりました。その後平成6年に、かねてから憧れであった大好きな北海道・十勝に移住し、前職は十勝管内で老健の施設長を勤めておりました。ロータリークラブで(故)川上哲平名誉院長に大変お世話になった縁もあって、この度、帯広光南病院に勤務する事と相成りました。微力ではありますが、高齢社会を迎えるに当たり「介護」と「医療」の架け橋が出来ればと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

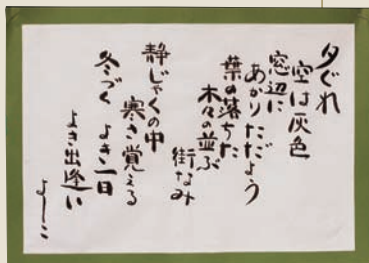


私と○○シリーズ

私と「芸術」

帯広信楽苑 利用者
おおむら よしこ
大村 良子さん(77歳)

★昭和14年8月8日生まれ



ある日ふと、「絵を描いてみよう」と思ったのは今から5年ほど前。何もしないでいるよりは、常に何かしていたい私だから、思い立ったら吉日、創作意欲にかられて色鉛筆を片手に風景画を描いていきました。これが意外とうまくいき、ますますいろんな絵を描いてみたくなつた私は、水彩画に挑戦。水を少なめに描いてみると油絵のような作品になり、楽しくて時間を忘れるほどでした。

70歳を過ぎても、こんな絵が描けるなんて自分でもびっくり。まだまだできることは沢山あるんじゃないかと、折り紙や詩も始めます。詩は、相田みつをさんのそれを詠んで感動したのがきっかけ。日々の気づきをメモし、筆にしたためています。私の感性が作品となり、それを皆さんにも喜んでもらえることが、今とても幸せです。

大村さんの作品たち



樋渡喜久雄理事長 帯広の姉妹都市、米国ウィスコンシン州 マディソン市から表彰！



(ポール・ソグリン マディソン市長と樋渡理事長)

平成28年8月31日、帯広市の姉妹都市である米国ウィスコンシン州マディソン市のエッジウォーターホテルにて開催された『帯広市・マディソン市姉妹都市締結10周年記念式典』に於いて、樋渡喜久雄理事長が、姉妹都市交流に対する多大な功績が認められ、マディソン市から表彰を受けました。

樋渡理事長は長年にわたり、障がい者の就労支援機会の拡大を計ろうと考えていました。そのことから、帯広・マディソン交流協会の交流事業として、障がい者就労支援で先駆的な事業を行っているマディソン市を平成25年に視察訪問します。

以降、マディソン市が進める様々な就労支援施策を研究し、当法人として先ず着手したのが災害時備蓄用ビスケットの加工工場（現在の製パン工場）立ち上げでした。また、マディソン市側で就労支援を行っているスタッフや行政担当者などを招聘して、就労支援に関する意見交換を行い、両市の障がい者就労支援事業の向上にも寄与しました。今回の表彰は、これらの功績が認められた証しです。

人生には何度も読み返したくなる手紙がある

利用者様とご家族を繋ぐ *Love Letter* ラブレター

ご両親から、帯広やわらぎ園利用者 ^{さかい のりひで} 酒井 功英さんへ宛てた手紙

五体満足に生まれてきて、成長と共に「何かが他の子とちがう」と不安の中、妹が生まれ、弟も生まれ、仕事をしながら札幌へ、旭川と帯広へと、病院を受診した頃。

多動、言語の遅れ、集団生活もできなく、知的障がいも目立つようになった。

弟、妹と三人でバスに乗り保育所へ行ってまもなく、長女に「お母さん、私、疲れた。保育所に行かない」と言われ、何が原因なのかがわからず、とまどったあの日。

責任感の強かった長女は、兄の手を引いて、また保育所へ行くようになった日、私は心の中で「ゴメンネ」と言った時。

二年生になり、帯広養護学校へ転校し寄宿舎生活が始まり、送り届けて帰ろうとする私に、ガラス戸を叩いて訴えた目。

中学校へ入学し、真新しい学生服を着た時。

功英、あなたは幸せだよ。

やさしい弟、妹、家族、沢山のお友達に恵まれて、そして何より自分の足で歩いて走って、自転車もこげて、両手で食事もできるんだよ。

私自身も、功英のおかげで沢山のひとと出会い、障がいを持つ人の理解と勉強もすこしずつできるようになりました。

これからも、お父さん、お母さんは、見守っているよ。

父、母より

沢山の思い出と共に、今、帯広やわらぎ園に通所して23年が過ぎ、私自身びっくりしています。時には挫折してしまいそうな私を支えてくれたのは、功英の笑顔だったと思います。

本人の日常生活での身辺自立を目的に、ショートステイ、日中一時の利用、旅行等の新しい場面への挑戦も頑張っています。



医療
福祉

無料または低額診療施設

帯広光南病院

帯広市空港南町303番地7
TEL 0155-47-4811 / FAX 0155-47-4812



- 外来診療(内科・リハビリテーション科)
- 医療療養型病床
- 介護療養型医療施設
- 訪問リハビリテーション事業所
- 訪問看護事業所

老人
福祉

養護老人ホーム

帯広信楽苑

帯広市空港南町345番地2
TEL 0155-49-6300 / FAX 0155-49-6301



- 特定施設入居者生活介護

老人
福祉

特別養護老人ホーム

帯広至心寮

帯広市西5条南30丁目14番地
TEL 0155-24-9572 / FAX 0155-24-5561



- 短期入所事業所(ショートステイ)
- デイサービスセンター
- 居宅介護支援センター
- 地域包括支援センター
- サテライトセンター(東)

老人
福祉

帯広至心寮サテライト施設

光輪

帯広市西5条南30丁目10番地
TEL 0155-22-5060 / FAX 0155-27-6541



- 地域密着型介護老人福祉施設
- 小規模多機能型居宅介護事業所

老人
福祉

特別養護老人ホーム

帯広慈恩の里

帯広市空港南町303番地1
TEL 0155-49-2800 / FAX 0155-49-2815



- 短期入所事業所(ショートステイ)
- デイサービスセンター

障害者
福祉

障害者支援施設

帯広慈光学園

帯広市大正町東1線102番地
TEL 0155-64-5106 / FAX 0155-64-5136



- 施設入所支援
- 生活介護事業
- 短期入所事業(ショートステイ)
- 地域生活支援事業
- (日中一時支援事業 移動支援事業)

障害者
福祉

障害者支援施設

帯広はちす園

帯広市大正町東1線102番地1
TEL 0155-64-5044 / FAX 0155-64-5261



- 施設入所支援
- 生活介護事業
- 短期入所事業(ショートステイ)
- 地域生活支援事業(日中一時支援事業 移動支援事業)
- 多機能型障害者就労支援事業
- (就労移行支援 就労継続支援B型)
- 相談支援事業

障害者
福祉

障害者GH

帯広マイトリー

帯広市大正町443番地26
TEL 0155-64-4020 / FAX 0155-64-4900



- 共同生活援助(介護サービス包括型)
- かしわ ○ みずき ○ かえで
- ぼくら ○ さくら ○ さつき
- つばき ○ けやき ○ りあん

障害者
福祉

障害者生活介護事業所

帯広やわらぎ園

帯広市大正本町267番地1
TEL 0155-63-2055 / FAX 0155-63-2056



- 生活介護事業
- 地域生活支援事業(日中一時支援事業)